

## プレナリーセッション 1

第 1 日目 6 月 13 日 (木) 8:30~9:24

第 10 会場 (熊本城ホール 3 階 D1+D2)

司会 山崎 隆弘 山口大学大学院医学系研究科臨床検査・腫瘍学講座

正木 勉 香川県済生会病院

- PL-1 LRP1 は肝がん進展とともに発現するコアフコシル化標的分子である  
 大阪大学大学院医学系研究科生体病態情報科学 中山 穂香 (なかやま ほのか)
- PL-2 血中スクレロスチンレベルは慢性肝疾患の生存率を規定する  
 三重大学医学部附属病院消化器肝臓内科 吉川 恭子 (よしかわ きょうこ)
- PL-3 慢性 HBV 感染症における large-HBs 抗原測定の意義  
 富山大学医学部第三内科 田尻 和人 (たじり かずと)
- PL-4 肝臓における新規癌抑制遺伝子 Ube2d3 の同定と機能解析  
 大阪大学大学院医学系研究科消化器内科学 長澤 秀治 (ながさわ ひではる)
- PL-5 Glycogen synthase kinase 3 の肝類洞内皮細胞形質転換における役割と MASH 治療標的としての可能性  
 大阪大学医学部附属病院消化器内科 古田 訓丸 (ふるた くにまる)
- PL-6 小児肥満は MASLD を含む脂質代謝のみならず, 骨格筋・心筋, 神経系及び軟骨組織を含む骨格系の発達, さらに免疫機能にも影響を与える  
 三重大学保健管理センター 小林 由直 (こばやし よしなお)

## プレナリーセッション 2

第 1 日目 6 月 13 日 (木) 9:24~10:09

第 10 会場 (熊本城ホール 3 階 D1+D2)

司会 大段 秀樹 広島大学消化器・移植外科学  
黒田 英克 岩手医科大学内科学講座消化器内科分野

- PL-7 脂肪由来幹細胞による肝切除後肝再生促進効果の検討  
大阪大学消化器外科 富丸 慶人 (とみまる よしと)
- PL-8 肝癌複合免疫療法中の末梢血循環腫瘍細胞解析によるがん細胞プロファイルの検討  
福井大学医学部附属病院第 2 内科消化器内科 村田 陽介 (むらた ようすけ)
- PL-9 進行肝細胞癌におけるアテゾリズマブ+ベバシズマブとレンバチニブの効果予測と予後の特徴  
岡山大学病院消化器内科 足立 卓哉 (あだち たくや)
- PL-10 アテゾリズマブ・ベバシズマブ併用療法の治療効果予測における分子病理学的評価の有用性と EOB-MRI の可能性  
東京医科大学病院消化器内科 杉本 勝俊 (すぎもと かつとし)
- PL-11 進行胆道癌に対するコンバージョン/サルベージ手術の意義と長期予後  
京都大学肝胆膵・移植外科 楊 知明 (よう ともあき)